みどりの魔法使い
WARLOCK OF GREEN
戦い続ける魔法使いに
愛の手を――
稀代の俊英が
ゲッサン初登場!
ビッグゲスト
読切!!
pixivヒーローズにて
(https://comic.pixiv.net/magazines/112)
新連載「トランスノーツ」スタート!!
闇鍋テルミン

5の姫
シルヴァニア＝リリィ、
15歳の成人の日
おめでとうございます！
姫様 おめでとうございます！
青りんごの木に登ってたときが懐かしいなあ。
ワァァ
うちの息子ともちゃんばらしてたのよ！
えへへへ そうでしたね、
私ももうレディーなのですよーー！
立派になりましたね。
今後もより一層国のために努めなさい。
姉様！

…では
これから、
成人となった王族が
知らねばならない
秘密を教えましょう。
……え？
秘密って
なんですか？
まさか城の
地下深くに
古代竜の
生き残りが!?
この世の真理を
司る白魔聖典が!?
黄金の
葡萄がなる
木が!?
…よく、
見ておき
なさい。
ガチャ

え？

……あ、

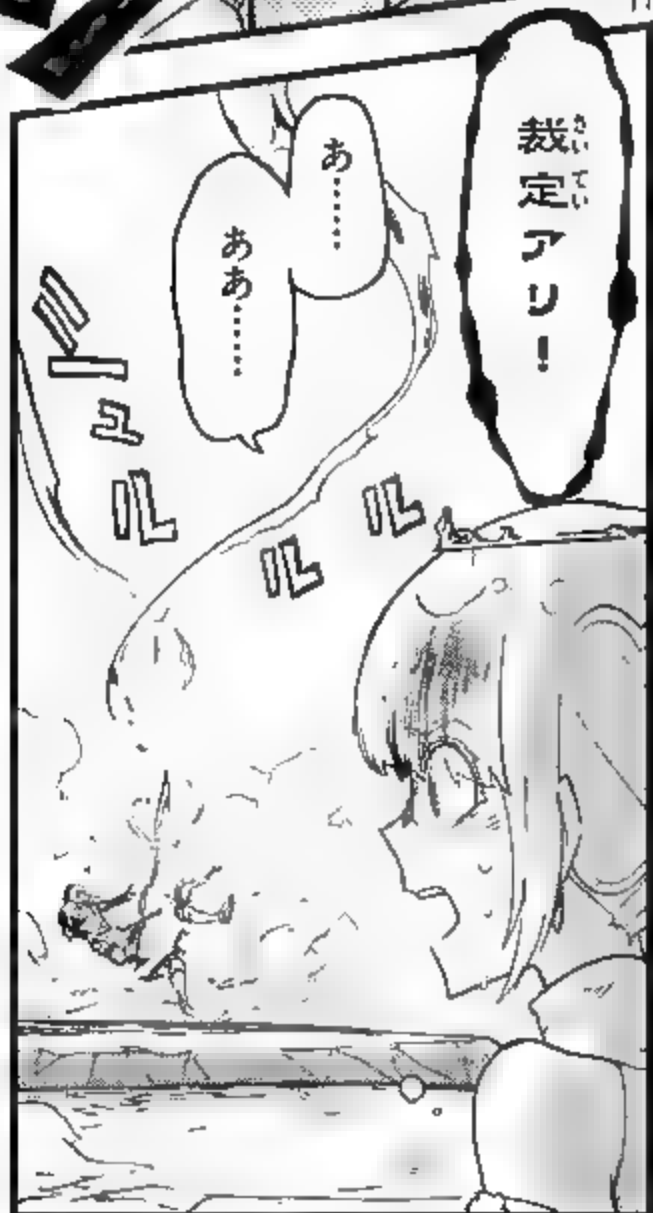
失礼……

……こ……れは……
魔法使いが……どうしてこんなところで争っているのです!?
代理戦争。

月に一度
抗争関係にある
国と国とが
それぞれの代理を
出し合う。
主に単騎兵力の
最も高い魔道士をぶつけ
勝敗によって
力関係を決める。

わが国がこの300年の長きに渡って平穏な治世と外交を保てているのは、
人の身を捨てて代理の座についたそこの彼…
無敗を誇る「みどりの魔法使い」のおかげですよ。
……………
小さい姫、
チラ
ぎゅっ
胸に手を押し付けるのはよしてくれるか、昨今色々うるさいので……
ぎゃっ、ごめんなさい。

おい！
よそ見か！馬鹿にするな。
！
シ・
アルラルカ

10%呼び出し！
出たっ、腕の魔神「アルラルカ」。
早く弱点を探せ！
なんてすのあれ……私の知ってる魔道士の先生とはずいぶん違います……
彼らは、
上級魔族の加護を受けて戦う。
己の一部を代償として捧げてな。
魔族…
そこが弱点！

お前の代償は足だ！
裁定アリ！
あ……
ああ……
ミュルルル
魔族が消えた…
くそっまた負けか。
だから俺では無理だと言ったんだ！
あいつのは魔神だぞ！
足2本捧げてもたった10％にあしらわれた！

そこのお前、

！

無駄に命を落とすな。

余生は静かにすごせ。

……

これが……

「代理戦争」

しかし1つ問題があります。

…問題しかないように思いますけど。

「みどりの魔法使い」は自分以外の代理を排除する。

リリィ…あなたには彼を説得するお役目を与えます。

…姉様は
これをご覧に
なって、

何とも
思わないの
ですか？

……思い
ますよ、
でも……

思って
どうなり
ます？

リリィ、
私は女王です。

私が腕を落とすことで
国民の千人が救えるなら
落としましょう。

命を捧げて
この代理戦争が
なくなるのなら
そうしましょう。

しかし私には
そのような力が
ないのです。

……でも
だからって
こんなの！

……あっ。
ギギ
ギ
ぱっ
腕を返してくれ。
リリィ鍵を持ちなさい。
……鍵？
……………
タタタタ
ポイ。
行けば解るでしょう。
ま…待って。
コッ
コッ

ザ

ァ

ァ

ァ

ピッ
キラッ
チチ
チ
…………
…………
……寒い、
羽毛布団召集……
パタタ
モタッ
……
……
…あのそんな治療ではよくないです。
侍医を呼んできますから！
医者などきらいだ。
敵に通じて毒を盛るやつがいる。
痛み止めを調剤してくれ、
そこに薬草棚がある。
痛むのですか…
君は腕が千切れて痛くないのかね
小鳥よ。

……
ボリ
ボリ
……あの、
まさかとは思いますけど、
お食事いつもそうなんじゃないですよね。
作る時もなくはないよ。
人に頼むとやはり毒が怖いな。
何なんですかこれ!!!
貴方さっきの戦いで…
わが国の人民と領土を救ったのですよね!?
上の城では貴族を招いて私の成人式、伝統料理とダンスパーティー、
その下で貴方は檻に住んで自分の傷を自分で縫うのですか?
変です。
成人、
なるほどそれはおめでとう。

おれに会わなければ幸せな一日だったろう。

今日も明日も。

誰かを犠牲に暮らしているなんて気づかない方が幸せだ。

ザ

ア

ア

ア

さあ おれは寝る
また来月に。
怪我人の事は
ほうっておいて
くれ。
！
貴方はそれで
満足なの
ですか？
腕を落として
国を救えるのは
おれだけの
誇りだ。
私たち王族は
何もできないと
いうことですか…
ギ
そう、
何も
させないよ。
何もできない
罪悪感を噛みして
耐えるのが
きみらの仕事だ。
話はおしまい、
鍵を掛けろ
おれも掛ける。
ジャラ

…では、
キュッ
これより今月の代理戦争を執り行う。
両国厳正なる審判の元で公正に戦え。
みどりの魔法使いが勝てば現所有のエリクシア王国のままに、
……
リリィ説得は進んでます？
…いいえまだ……

今回の取引はアラマド河口の群島の今後10年の統治権。
鎖の魔法使いが勝てば先攻であるトランキア王国の所有に。
……段取りはわかってるな。
勿論。

やあ みどりの
囚われの魔法使い
梟の王 深緑の死神
エリクシアの守護鳥、
ところで本名は
なんだったかな？
うるさい舌だ
代償にしないか？
引き抜きたい。
腕より大事な
武器だ
お断り！
裁定はいつも通り
ジル・キルトラム一族が
つとめる。
では両者
位置について、
……はじめ！

えっ!?
いいぞ。
よし！今回はいける。

…………
ザ
……シ・アルラルカ
…… 5% 呼び出し
ドン
ギ
ギ
ギ

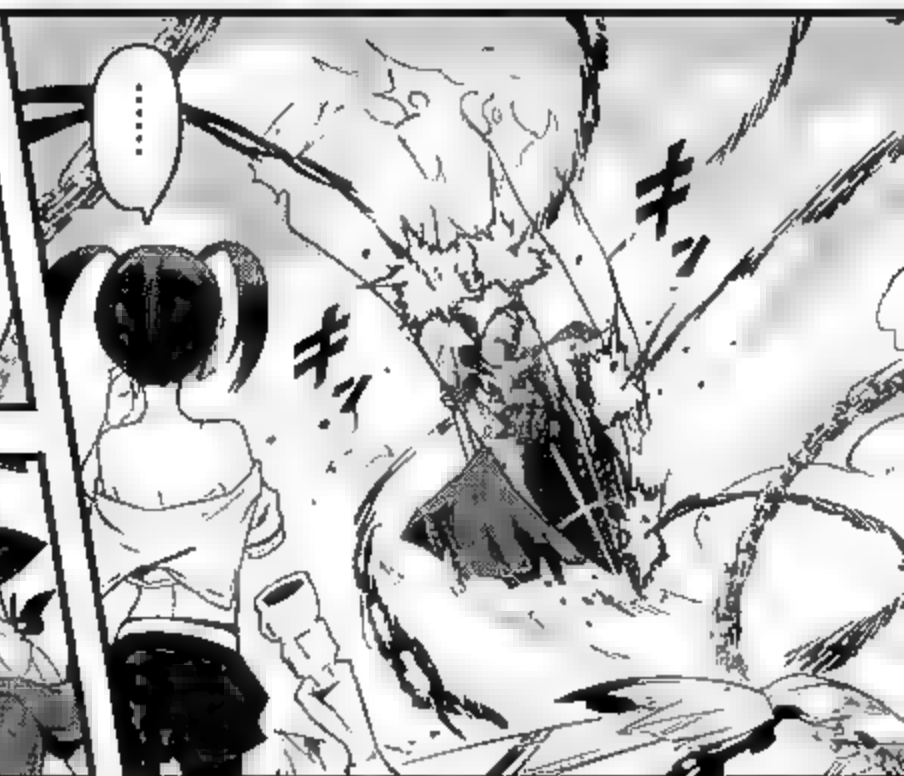
こちらは魔候
ラ・トライアンファ
70%呼び出し！
弱点を晒さぬまま何百年君臨するお前を疎んだ国々が50年前から共謀して対策会議を始めている。
お前に負けた魔道士どもが口をそろえて言うには「奴は立ち上がりが遅い」。
初速なら誰にも負けないぼくが呼ばれた理由さ。
ちょっ…
こちらはまだ5%なのに……

大丈夫だ、
信じろ。

!!

……
キンッ
キンッ
…やれやれ。
裁定がないし
内臓ではないようだな…
お前の代償は。
……
ふう…

…そういえば私
あの人の弱点を
知りません。
そうね、
彼は誰にも
明かしません
……だから信用
ならないのです。

構いません、
私は信じてます。
……そう。
……シ・アルラルカ
……20%呼び出し！

お前の代償は心臓と両腕、

すなわち弱点を潰されれば即死に至る。

その覚悟は敬服に値する。

お前に勝つため命を賭しにきたんだよ。

キキキッ

トライアンファは強欲でね！

ぼくの腕と心臓を食べてしまったから腹の中…

腕しかないお前の魔族じゃ取り出して砕くなんて複雑なことできない。

降参しなよアルメント！

その体でもう持久戦は無理だ。

命は奪わないさぼくはこの試合に勝てればいいだけ。

ここで負けて死ねば…もう来月からこの国は誰も守れないよ？

……
アルメント……
なめるな、
300年ここで戦ってる。
その300年で誰がお前に感謝した?
菓子屋ではしゃぐ餓鬼共も路地裏でまぐわう浮気者も、
誰1人お前の存在すら知りゃしない。

お前が守る奴らは
お前が死んでも
誰も泣かない。
!

お前は空気に感謝したことがあるか？
ビュビュビュ
ギッ
おれは温かい南風になれればそれでいい、
おれは負けない！
誰かを犠牲に暮らしているなんて気づかない方が幸せだ。
……………
ラ・
ララララ
ギッ
トライアンファ
ジャラ
100%呼び出し。

100%!?

だ…だめです！勝てない！

アルメント、何としても引き分けなさい。

私は負けない!!

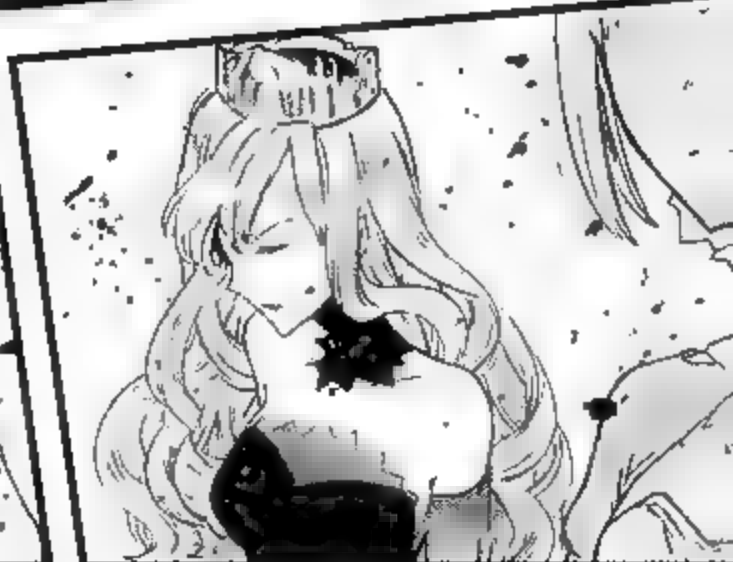
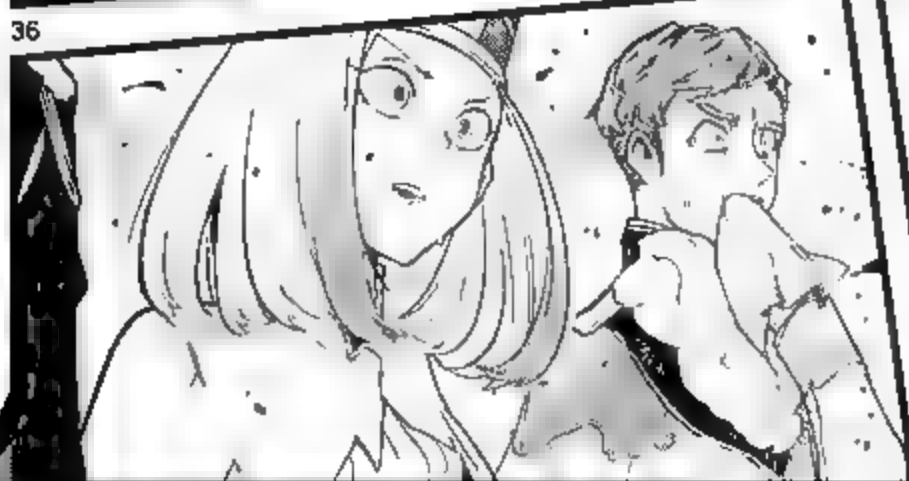
もはや現実的に無理です!!!

埒が明かない
最後に聞くよ。

うちにつく気はない？

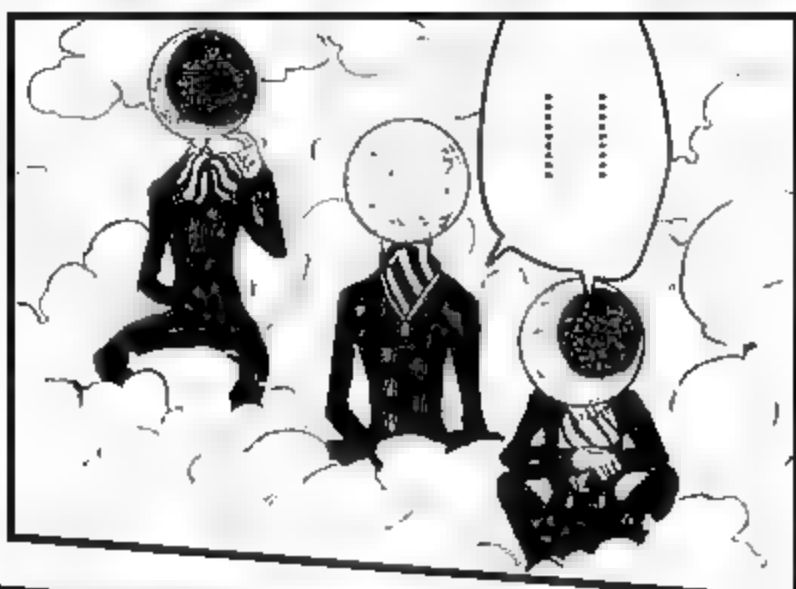
こっちに来れば名誉騎士の階級と望みのものが差し出される、
御前会議にも参列できる。
たった一度の敗北くらい恥でもないさ、
それでもお前はまだ負けないつもりだろうね。
そうだ。
……………

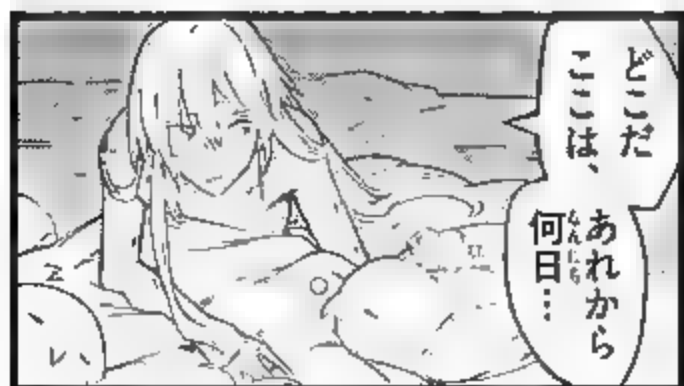
勝って！
リリィ!?
絶対に勝ちなさい
アルメント！

可哀相なやつ。
降参するか代償を明かしてれば命くらいは助かったのに。
対策会議の結論はこうだよ。
投降を呼びかけて屈さないのなら、
どこか知れぬ代償ごと体を粉々に砕くこと。
……
や…
やめなさいッ！
ギ
ギ
ギ

勝ちたいのはみんな一緒だ。
でも1人しか勝てないんだよ、
永遠に勝てると信じてたのか？

………
…なぜだ？
何故裁定が入らない？
全身を細切れにしたのに…
何故…魔族が消えない？

キラッ
ズズ…
チチチ
ジュルルルル
…シ…
アルラルカ
50%呼び出し。

ああ…
何故生きて…
ガタ
ガタ
ぐっ
お前の負けだ、
鎖の。

き…聞いてない、魔神の腕にその先があったなんて……
そうだな人に見せるのは初めてだ名誉に思え。
ズ
ズ
ズ
ズ
これでもう解っただろうおれの代償。
「心」だよ。

体を砕こうが心臓を止めようが、
永遠に勝てると信じている限り…
おれは負けない。

ここは昔高貴な囚人や捕虜を幽閉した塔です。

姉上にお願いして管理権限を頂きました。

……………ここに住めというのか。

近衛兵を倒さない限り何人たりともここへは入れません安全は保障します。

…それに、

あなたは自分が護った人々や街を見たくはないのですか？

ザァ

ァ

ズル

ズル

ズル

あともうひとつ命じます。

私を、二代目「みどりの魔法使い」として育てなさい。

駄目だ。
命令は絶対ですから！
もう甲冑も作らせちゃいました～
ひょい
無茶だ！

できますよ！
信じていますから
あなたのこと。
…その400年後、
「銀の魔法使い」
リリィの提言で
代理戦争は
終わりを迎えた。
彼女に寄り添うのは
大きなみどりの
魔族だったが、
それはまた
別の物語。
みどりの魔法使い ー完ー